

(様式第4)

余程の事がない限りは余白を調整いただく等して、様式ごとに1枚におまとめください

令和2年9月26日

一般社団法人 環境パートナーシップ会議
代表理事 廣野 良吉 殿

全ての様式に共通して、年月日表記を西暦
または元号に統一してください

住所 東京都千代田区〇〇1-2-3
指定金融機関名 株式会社 ◆◆銀行
代表者氏名 代表取締役頭取 〇〇 〇〇 印

地域ESG融資促進利子補給金交付申請書

標記利子補給金の交付を受けたいので、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（環境金融の拡大に向けた利子補給事業（地域ESG融資促進利子補給事業））交付規程第6条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。

なお、交付決定を受けて補助事業を実施する際には、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令（昭和30年政令第255号）及び交付規程の定めるところに従います。

記

原則（様式第4別紙1）「事業の目的」と
同じ内容を記載

1. 交付対象融資の目的及び概要

所有する土地に発電容量3MWの太陽光発電設備を設置し、固定価格買取制度を利用して電力会社へ売電する。

2. 今年度の利子補給金交付申請額

金2,082,191円

今年度の申請金額（合計）を記入

3. 本申請に係る利子補給期間の開始及び終了（予定）年月日

（始期） 令和2年12月25日

（終期） 令和3年3月10日

今年度の申請期間を記入

車両の買い替え、新規購入案件の際は、
Q&A集に記載のある車両の種類に当て
はまる事を確認し、該当の種類も併せて
記入

4. 交付対象融資の内容

目標設定の種類別	ESG融資目標設定型
融資先事業者名	株式会社◎◎
事業の名称	太陽光発電事業（〇〇太陽光発電所）
融資契約日	令和2年12月25日
融資期間	自：令和2年12月25日 至：令和13年9月10日
融資契約額 （内、利子補給対象額）	金1,500,000,000円 （金1,000,000,000円）
貸付残高 （内、利子補給対象残高）	金1,500,000,000円 （金1,000,000,000円）
今年度の利子補給金額	金2,082,191円
算出の基礎	様式第4別紙2のとおり

契約上の
融資期間を記入

今年度の申請金額
（合計）を記入

設備投資事業計画書

【融資先事業者の概要】

融資先事業者	株式会社◎◎
本社所在地	△△県◇◇市□□町321
資本金	50,000,000円
業種	不動産賃貸業、売電事業
従業員数(常用雇用者)	6名

【融資の概要】

融資契約日	令和元年12月25日
融資期間	自：令和2年12月25日 至：令和13年9月10日 (10年9ヶ月)
融資契約額	1,500,000,000円 (内、利子補給対象額 1,000,000,000円)
償還期限	令和13年9月10日
償還方法	毎年3月10日と9月10日を償還日とする元金均等返済
1回当たりの弁済額	75,000,000円 (内、利子補給対象額 50,000,000円)
貸付利率	年1.1%
据置期間	11ヶ月(令和3年9月10日初回元金返済)

【融資先事業者における設備投資事業の概要】

設備等の種類	太陽光発電設備
事業の名称	株式会社◎◎ (○○太陽光発電所)
事業の目的	所有する土地に発電容量3MWの太陽光発電設備を設置し、固定価格買取制度を利用して電力会社へ売電する。
事業実施区域	△△県◇◇市□□町456、他
事業の規模	土地面積約7,000㎡
工事計画の概要 ^{注1}	令和2年12月造成工事開始 令和3年1月モジュール設置工事開始 令和3年3月までに完工予定 令和3年4月稼働予定
事業実施体制	事業主：株式会社◎◎ 管理・運営者：●●●●
総事業費	3,000,000,000円(税込)
資金使途 ^{注2}	太陽光発電設備一式、敷設工賃一式
費用対効果 ^{注3}	総事業費3,000,000,000円÷(排出削減量20,800tCO ₂ /年×耐用年数17年)=8,484円/tCO ₂
その他	

着工・完工・稼働予定年月
(車両の場合は納車予定日)
を記入

(注1) 工事着工、完工及び稼働予定日等を記載すること。

(注2) 工事等の見積書等を別添すること。

(注3) エネルギー起源CO₂排出削減コストに係る計算式、計算結果、算出根拠等を具体的に記載すること(別添可)。

(様式第4別紙2)

利子補給金交付請求予定一覧表

融資先事業者名：(株式会社◎◎)

融資の開始の日：令和2年12月25日

融資契約金額：金1,500,000,000円

(利子補給対象金額：金1,000,000,000円)

1回あたりの返済額：50,000,000円

指定金融機関名：株式会社◆◆銀行

該当する方を○で囲む、
または該当しない方を削除

融資契約金額と利子補給対象金額が
異なる場合は両方ご記載ください

回数	利子補給金 交付予定年月日	(A) 貸付残高	期 間		(B) 日 数	(C) 貸付 利率	(D) A × B × C / 365 貸 付 利 子 予 定 額	(E) 利子補給率	(F) A × B × E × / 365 利 子 補 給 金 予 定 額	D-F 融 資 先 事 業 者 利 子 支 払 予 定 額
			自 (計算を含む/含まない)	至 (計算を含む/含まない)						
第1回	令和3年3月10日	1,000,000,000円	令和2年12月25日	令和3年3月10日	76日間	1.1%	2,290,410円	1.0%	2,082,191円	208,219円
第2回	令和3年9月10日	1,000,000,000円	令和3年3月11日	令和3年9月10日	184日間	1.1%	5,545,205円	1.0%	5,041,095円	504,110円
第3回	令和4年3月10日	950,000,000円	令和3年9月11日	令和4年3月10日	181日間	1.1%	5,182,054円	1.0%	4,710,958円	471,096円
第4回	令和4年9月12日	900,000,000円	令和4年3月11日	令和4年9月12日	186日間	1.1%	5,044,931円	1.0%	4,586,301円	458,630円
第5回	令和5年3月10日	850,000,000円	令和4年9月13日	令和5年3月10日	179日間	1.1%	4,585,342円	1.0%	4,168,493円	416,849円
第6回	令和5年9月11日	800,000,000円	令和5年3月11日	令和5年9月11日	185日間	1.1%	4,460,273円	1.0%	4,054,794円	405,479円
第7回	令和6年3月11日	750,000,000円	令和5年9月12日	令和5年12月24日	104日間	1.1%	2,350,684円	1.0%	2,136,986円	213,698円
合 計							29,458,899円		26,780,818円	2,678,081円
内実績額							0円		0円	0円
内予定額							2,290,410円		2,082,191円	208,219円

(注1) 利払期日は9月10日又は3月10日とする。(9月10日又は3月10日が行政機関の休日に当たるときは、行政機関の休日の前日又は翌日までを単位期間とすることができる。この場合において、当該単位期間の次の単位期間は、直前の単位期間の末日の翌日から開始するものとする。)

(注2) 円未満切捨てとする。

(様式第4別紙3)

二酸化炭素排出抑制計画表

指定金融機関名	融資先事業者名	利子補給期間中の二酸化炭素排出抑制量 (t-CO2) ※1		
		(採択年度) 令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
株式会社 ◆◆銀行	株式会社◎◎	0	20,800	20,800

- ・始点 (稼働日) : 令和3年 (2021年) 4月1日予定
- ・融資先事業者の前年度の二酸化炭素排出量 : ○CO2t ※根拠資料を添付すること。
- ・設備が年間稼働した場合の二酸化炭素削減率 (対前年比) : ○%

※1. 記入上の注意

「利子補給期間中の二酸化炭素排出抑制量」については、「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック<補助事業申請者用> (平成29年2月環境省地球環境局)」(以下「ガイドブック」という。)において使用するエクセルファイル(「ハード対策事業計算ファイル」)により算定した年間のCO2削減量を記載すること。また、その根拠資料として、同エクセルファイルを添付すること。

また、ハード対策事業計算ファイル以外で算出した場合は、その根拠資料を添付すること。

(様式第7)

(様式第7)は、融資先事業者ごとに書類を作成する
(様式第7別紙1)は、融資先事業者をまとめて記入する

令和3年3月12日

一般社団法人 環境パートナーシップ会議
代表理事 廣野 良吉 殿

利子補給金交付後の任意の平日を記入

住 所 東京都千代田区〇〇1-2-3
指定金融機関名 株式会社 ◆◆銀行
代表者氏名 代表取締役頭取 〇〇 〇〇 印

「第」「号」は
削除してください

地域ESG融資促進利子補給金実績報告書

令和2年〇月〇日付けEA-〇〇〇〇〇〇をもって交付決定のあった標記利子補給金に係る実績について、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（環境金融の拡大に向けた利子補給事業（地域ESG融資促進利子補給事業））交付規程第9条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

- (1) 原則（様式第4別紙1）「事業の目的」を記入
- (2) 原則（様式第4別紙1）「工事計画の概要」を更新のうえ記入および年間CO2削減量を記入

1. 交付対象融資の内容及び効果

- (1) 内容 所有する土地に発電容量3MWの太陽光発電設備を設置し、固定価格買取制度を利用して電力会社へ売電する。
- (2) 効果 発電所は、令和2年12月造成工事開始、令和3年1月モジュール設置工事開始、令和3年3月までに完工予定。令和3年4月稼働予定。
2020年度のCO2削減量は0t-CO2。

2. 交付対象融資の内容

目標設定の種別	ESG融資目標設定型
融資先事業者名	株式会社◎◎
事業の名称	太陽光発電事業（〇〇太陽光発電所）
融資契約日	令和2年12月25日
融資期間	自：令和2年12月25日 至：令和13年9月10日
融資契約金額 (内、利子補給対象額)	金1,500,000,000円 (金1,000,000,000円)
貸付残高 ^{注1} (内、利子補給対象残高)	金1,500,000,000円 (金1,000,000,000円)
利子補給金額	金2,082,191円
算出の基礎	様式第7別紙1 記載のとおり

(注1) 3月10日の償還後の残高を記載すること。

(様式第7別紙1)

利 子 補 給 金 額 一 覧 表

該当する方を○で囲む、
または該当しない方を削除

利子補給金交付日ごとに表を作成

指定金融機関名 : 株式会社 ◆◆銀行
利子補給金交付日 : 令和2年9月10日

回 数	融資先事業者名	(A) 貸付残高	期 間		(B) 日 数	(C) 利子補給率	A×B×C/365 利子補給金 対 象 額
			自 <small>(計算を含む含まない)</small>	至 <small>(計算を含む含まない)</small>			
第2回	■■有限公司	69,166,000円	令和2年3月11日	令和2年9月10日	184日間	1.0%	348,672円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
合 計							348,672円

(注1) 利払期日は9月10日又は3月10日とする。(9月10日又は3月10日が行政機関の休日に当たるときは、行政機関の休日の前日又は翌日までを単位期間とすることができる。この場合において、当該単位期間の次の単位期間は、直前の単位期間の末日の翌日から開始するものとする。)

(注2) 円未満切捨てとする。

(注3) 本表は利子補給金交付日ごとに作成すること。

(注4) 融資先事業者名が重複する場合は、判別のため地名・設備名称等を追記する。(略称でも可。)

(様式第7別紙1)

利 子 補 給 金 額 一 覧 表

該当する方を○で囲む、
または該当しない方を削除

利子補給金交付日ごとに表を作成

指定金融機関名 : 株式会社 ◆◆銀行
利子補給金交付日 : 令和3年3月10日

回 数	融資先事業者名	(A) 貸付残高	期 間		(B) 日 数	(C) 利子補給率	A×B×C/365 利子補給金 対 象 額
			自 <small>(計算を含む含まない)</small>	至 <small>(計算を含む含まない)</small>			
第1回	株式会社◎◎	1,000,000,000円	令和2年12月25日	令和3年3月10日	76日間	1.0%	2,082,191円
第3回	■■有限公司	55,332,000円	令和2年9月11日	令和3年3月10日	181日間	1.0%	274,386円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
合 計							2,356,577円

- (注1) 利払期日は9月10日又は3月10日とする。(9月10日又は3月10日が行政機関の休日に当たるときは、行政機関の休日の前日又は翌日までを単位期間とすることができる。この場合において、当該単位期間の次の単位期間は、直前の単位期間の末日の翌日から開始するものとする。)
- (注2) 円未満切捨てとする。
- (注3) 本表は利子補給金交付日ごとに作成すること。
- (注4) 融資先事業者名が重複する場合は、判別のため地名・設備名称等を追記する。(略称でも可。)

(様式第10)

(様式第10)は、融資先事業者ごとに書類を作成する
(様式第10別紙1)は、融資先事業者をまとめて記入する

交付決定通知書の文書日付以降、8月7日(または2月12日)以前の任意の平日を記入

令和3年2月3日

一般社団法人 環境パートナーシップ会議
代表理事 廣野 良吉 殿

住 所 東京都千代田区〇〇1-2-3
指定金融機関名 株式会社 ◆◆銀行
代表者氏名 代表取締役頭取 〇〇 〇〇 印

「第」「号」は
削除してください

地域ESG融資促進利子補給金概算払請求書

令和2年〇月〇日付けEA-〇〇〇〇〇〇をもって交付決定の通知のあった標記利子補給金について、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(環境金融の拡大に向けた利子補給事業(地域ESG融資促進利子補給事業))交付規程第11条第2項の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

- | | |
|------------|---------------------|
| 1. 補給金請求額 | 金 2, 0 8 2, 1 9 1 円 |
| 2. 目標設定の種別 | ESG融資目標設定型 |
| 3. 融資先事業者名 | 株式会社◎◎ |
| 4. 事業の名称 | 太陽光発電事業(〇〇太陽光発電所) |

(様式第10別紙1)

利子補給金概算払請求額一覧表

該当する方を○で囲む、
または該当しない方を削除

指定金融機関名 : 株式会社 ◆◆銀行
利子補給金交付予定日 : 令和3年3月10日

回数	融資先事業者名	(A) 貸付残高	期間		(B) 日数	(C) 利子補給率	A×B×C/365 利子補給金 交付請求額
			自 (計算を含む/含まない)	至 (計算を含む/含まない)			
第1回	株式会社◎◎	1,000,000,000円	令和2年12月25日	令和3年3月10日	76日間	1.0%	2,082,191円
第3回	■■有限公司	55,332,000円	令和2年9月11日	令和3年3月10日	181日間	1.0%	274,386円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
第 回		円	年 月 日	年 月 日	日間	%	円
						合計	2,356,577円

(注1) 利払期日は9月10日又は3月10日とする。(9月10日又は3月10日が行政機関の休日に当たるときは、行政機関の休日の前日又は翌日までを単位期間とすることができる。この場合において、当該単位期間の次の単位期間は、直前の単位期間の末日の翌日から開始するものとする。)

(注2) 円未満切捨てとする。

(注3) 本表は利子補給金交付予定日ごとに作成すること。

(注4) 融資先事業者名が重複する場合は、判別のため地名・設備名称等を追記する。(略称でも可。)

(様式第10別紙2)

指定金融機関につき、1枚作成

指定金融機関名 : 株式会社 ◆◆銀行
利子補給金交付予定日 : 令和3年3月10日

【利子補給金振込先】

銀行名	<u>株式会社 ◆◆銀行</u>
支店名	東京営業部
預金の種別	別段預金
口座番号	654321
(ふりがな) 口座名義	<u>(かぶしきがいしゃ ◆◆ぎんこう りしほきゅうぐち)</u> <u>株式会社 ◆◆銀行 利子補給口</u>

(様式第15)

令和3年5月31日

一般社団法人 環境パートナーシップ会議
代表理事 廣野 良吉 殿

住 所 東京都千代田区〇〇1-2-3
指定金融機関名 株式会社 ◆◆銀行
代表者氏名 代表取締役頭取 〇〇 〇〇 印

「第」「号」は
削除してください

地域ESG融資促進利子補給事業に係る事業状況報告書

令和2年〇月〇日付けEA-〇〇〇〇〇〇をもって交付決定の通知のあった二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（環境金融の拡大に向けた利子補給事業（地域ESG融資促進利子補給事業））に係る交付対象融資の実施状況等について、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（環境金融の拡大に向けた利子補給事業（地域ESG融資促進利子補給事業））交付規程第16条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

目標設定の種別	ESG融資目標設定型
融資先事業者名	株式会社◎◎
事業の名称	太陽光発電事業（〇〇太陽光発電所）
融資契約日	令和2年12月25日
融資期間	自：令和2年12月25日 至：令和13年9月10日
融資契約金額 (内、利子補給対象金額)	金1,500,000,000円 (金1,000,000,000円)
交付対象事業の実施状況	対象設備については、 令和2年12月造成工事開始 令和3年1月モジュール設置工事開始 当初の予定より早まり、令和3年2月完工済 令和3年3月1日稼働済

(様式第15別紙1)

二酸化炭素排出抑制状況表

指定金融機関名	融資先事業者名	利子補給期間中の二酸化炭素排出抑制量 (t-CO2) ※1			
		(採択年度) 令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	
株式会社 ◆◆銀行	株式会社◎◎	当初計画	0	20,800	20,800
		実績	1,730		

・始点 (稼働日) : 令和3年 (2021年) 3月1日

※1. 記入上の注意

前年度末までの実績を記入すること。温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度やエコアクション21における報告書を根拠とする場合は、当該書類の写しを添付すること。

それ以外の場合は、「地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック<補助事業申請者用> (平成29年2月環境省地球環境局)」(以下「ガイドブック」という。)において使用するエクセルファイル(「ハード対策事業計算ファイル」)により算定した年間のCO2削減量を記載すること。また、その根拠資料として、同ファイルを添付すること。また、ハード対策事業計算ファイル以外で算出した場合は、その根拠資料を添付すること。

(様式第15別紙3)

利子補給金交付充当実績・請求予定一覧表

指定金融機関名：株式会社 ◆◆銀行

融資先事業者名：(株式会社◎◎)

融資の開始の日：令和2年12月25日

融資契約金額：金1,500,000,000円
(利子補給対象金額：金1,000,000,000円)

1回あたりの返済額：50,000,000円

該当する方を○で囲む、
または該当しない方を削除

回数	利子補給金 充当・請求 予定年月日	(A) 対象貸付金 残高	期 間		(B) 日 数	(C) 貸付利率	(D) A×B×C/365 貸付利子 実績額・予定 額	(E) 利子補給率	(F) A×B×E/365 利子補給金 実績額・予定額	D-F 融資先事業者 利子支払 実績額・予定額
			自 (計算を含む) 含まない	至 (計算を含む) 含まない						
第1回	令和3年3月10日	1,000,000,000円	令和2年12月25日	令和3年3月10日	76日間	1.1%	2,290,410円	1.0%	2,082,191円	208,219円
第2回	令和3年9月10日	1,000,000,000円	令和3年3月11日	令和3年9月10日	184日間	1.1%	5,545,205円	1.0%	5,041,095円	504,110円
第3回	令和4年3月10日	950,000,000円	令和3年9月11日	令和4年3月10日	181日間	1.1%	5,182,054円	1.0%	4,710,958円	471,096円
第4回	令和4年9月12日	900,000,000円	令和4年3月11日	令和4年9月12日	186日間	1.1%	5,044,931円	1.0%	4,586,301円	458,630円
第5回	令和5年3月10日	850,000,000円	令和4年9月13日	令和5年3月10日	179日間	1.1%	4,585,342円	1.0%	4,168,493円	416,849円
第6回	令和5年9月11日	800,000,000円	令和5年3月11日	令和5年9月11日	185日間	1.1%	4,460,273円	1.0%	4,054,794円	405,479円
第7回	令和6年3月11日	750,000,000円	令和5年9月12日	令和5年12月24日	104日間	1.1%	2,350,684円	1.0%	2,136,986円	213,698円
合 計							29,458,899円		26,780,818円	2,678,081円
内実績額							2,290,410円		2,082,191円	208,219円
内予定額							27,168,489円		24,698,627円	2,469,862円

(注1) 円未満切捨てとする。